

## 後志の漁業を知ろうツアー開催結果報告（その7）

（意見交換会での意見）

[一般参加者]

・水揚げやせり、水産加工品製造と、水産業の流れを学ぶことができた。地元の漁師から地元の業者へ、そして地元の業者から地元の飲食店へと、モノだけではなく、想いがバトンされているように感じる素敵なツアーだった。

[飲食店関係者]

- ・鰯宝がとてもおいしかった。野締めとの食べ比べは貴重な体験だった。
- ・今日のような勉強会に自分が参加することで、経験をお客に伝えることできる。自分の経験を語ることは付加価値となる。
- ・どんな人がどんな仕事をして出荷しているかを見ることができたが、実際に目にすることは信頼につながる。
- ・産地を指定した仕入れには輸送コストの問題がある。
- ・消費者に、いかにしてこの物でなくてはいけないと思わせるかが重要であり、地域を愛してもらうのが第一条件である。コミュニケーションがとれればファンになってもらえる。

[意見を受けて]

- ・後志の魚介類の活用について、ロットの問題など課題があり、行政だけでは解決できない部分もあります。
- ・参加者の皆さんには、地元の魚を活用するなど後志で獲れた魚介類の消費やPRの応援をしてほしい旨お願いしました。
- ・参加者の方々からも好評をいただき、満足出来る内容だったと考えています。本事業は今年度で終了となりますが、実施結果を分析し、今後の後志水産業の発展につながるよう検討していきます。